

定例記者会見

令和6年4月3日(水) 13時30分

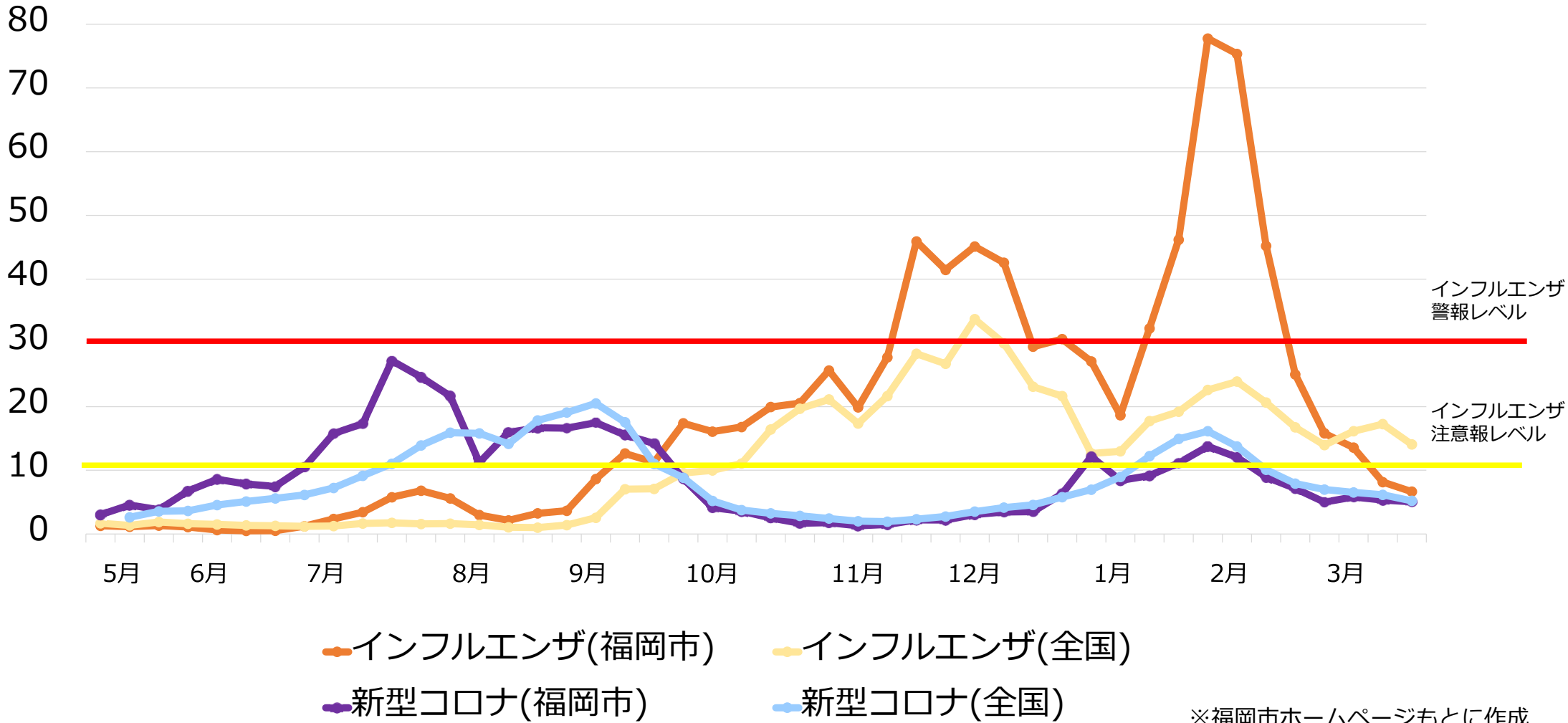
総論

福岡市医師会 会長 平田 泰彦



1. 新型コロナウイルスおよびインフルエンザ発生状況（定点報告数）

令和5～6年



※福岡市ホームページもとに作成

2. 令和6年4月からの新型コロナ対応と働き方改革

○新型コロナの公費支援終了

- ・ 治療薬や入院医療費は、他の疾病と同様、
医療保険の自己負担割合に応じた通常の患者負担に

○医師の働き方改革

- ・ 時間外労働の上限規制
 - ・ 健康確保措置
 - ・ 宿日直許可
- 医療提供体制に大きく影響

3. 令和6年能登半島地震支援

○ 支援金の送付

○ DMAT（災害派遣医療チーム）活動状況（福岡市内医療機関）

出発日	所属医療機関名	出発日	所属医療機関名
1/4	済生会福岡総合病院	1/23	九州大学病院
1/11	福岡大学病院	1/23	福岡大学病院
1/15	福岡和白病院	1/26	福岡和白病院
1/17	福岡大学病院	1/29	福岡記念病院
1/20	福岡大学病院		

○ JMAT（日本医師会災害医療チーム）活動状況（福岡市内医療機関）

出発日	所属医療機関名	出発日	所属医療機関名
1/21	福岡市民病院	2/17	原土井病院
1/24	浜の町病院	3/24	浜の町病院
2/8	さくら病院		

4. 災害に対する医療機関の備え

○ BCP（事業継続計画）の策定

- ・大規模災害等が発生した際に、企業や組織が中核となる事業を継続するための方法や手段などをあらかじめ決めておく

○ BCP策定のポイント

- ・優先業務（止めてはならない/早期に復旧すべき業務）を決定
- ・経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の把握・適切な運用

○ 福岡市医師会の取組み

- ・他都市医師会と災害時における相互支援に関する協定を締結
→災害時は医師会機能支援活動を実施
- ・今後、会員医療機関が被災時に自立して対応できるよう
各医療機関毎の BCP作成を支援予定

5. アドバンス・ケア・プランニング（ACP）～人生会議～

○ ACP～人生会議～ とは

もしものときのために本人が望む医療やケアについて前もって考え、
繰り返し話し合い共有する取組み

○ 福岡市の取組み

- ・ マイエンディングノート配付
- ・ 終活応援セミナー開催

○ 福岡市医師会の取組み

「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」（ACP研修会）

目 的：本人や家族等の相談に乗り、関係者の調整を行う相談員の育成

参 加 者：医師1名を含む4名の多種職チーム（合計8チーム32名）

研修内容：講義・ワーク・ロールプレイ（令和6年3月3日に開催）